

良質牛の導入と市場購買者との交流を重ね、顧客ニーズに沿った個体づくりに取り組んでおります。経済不況による消費の減退は、高級嗜好品ほど強く、市場価格が下落しておりますが、特色ある個体づくりにより、常に市場平均価格を上回っております。昨年一月での販売額は、約二億一千万円で前年及び計画を上回りました。

軽種馬は、長引く経済不況のもとで価格低迷、販売不振が続いております。販売方法もこれまでの庭先販売から市場販売に集中し、当地区の市場取引は、二六六頭、一七億八千万円で、一頭当たりの平均価格は、前年を大きく下回ったことから、軽種馬生産農家の経営はさらに悪化しています。このため、経営コストの低減と経営リスク分散を奨める一方、軽種馬経営の持続・発展には、軽種馬関連事業の導入支援も欠かせないことから、この取り組みについても前向きに奨めております。

また、ホツカイドウ競馬は、昨年四月、日高管内七町などが出資する北海道軽種馬振興公社に委託され、本拠地を旭川競馬場から門別競馬場に移転し、赤字脱却に向け、スタートしました。

主催者の改善努力と生産者をは

じめ各関係機関、団体等の特段な支援の中で、計画を若干下回りましたが、対前年比では売上増となり、本年度も開催できることに安堵しております。ご承知の通り、本年も経済不況下でスタートしますが、存廃危機の中、地域基幹産業の維持・発展のため日高一丸となつて、支援してまいります。

次に、本年度は「JAしずない農業振興五ヶ年計画」策定の年であります。「改革と豊かな農業をめざして」をスローガンに重点的な取り組みと作目振興策を実践することを基本方針に策定してまいりますので、特段なるご理解をお願いいたします。

最後に今日の農業を取り巻く環境は、国内の経済不況、国際化の進展で厳しさを増し、農業所得も減少しているにも拘わらず、JA事業全般にわたり、深いご理解の中で、ご協力を頂いていることに對しまして、衷心より厚くお礼申し上げます。

本年は皆様をはじめ、ご家族にとりまして希望と明るさの持てる実り多い年でありますようご祈念申し上げます、新年の挨拶と致します。

謹んで新年のご祝詞を申し上げます

信用担当理事
兼金融部長

前田 裕志

代表監事

太田 勝之

監事

小倉 正信
山口 修二

管理部長

山岸 剛

経営融資部長

兼田 由和

営農部長

前川 政義

経済部長

樗田 文明

外職員一同

